

平成 30 年度弘前さくらまつり関連商況調査結果

弘前市商工振興部 商工政策課
弘前商工会議所 中小企業相談所

●初めに

本調査は、当市における最大規模のイベント「弘前さくらまつり」の経済効果が中心市街地等にどの程度及んでいるか、商況の実態を把握するため、平成 29 年度から弘前市と弘前商工会議所が合同で実施しているものです。

結果については、各質問項目に応じて①小売業、②飲食業、③その他業種のアンケート数値結果、④各団体への商況聞き取り内容抜粋、⑤質問項目の分析結果、最終頁では総括を記述しています。

具体的な調査方法等に関しては以下のとおりです。

調査期間

平成 30 年 5 月 9 日（水）～平成 30 年 5 月 22 日（月）

調査方法

【商況アンケート調査分】

各団体の事務局を通じて団体に属する各店舗にアンケート用紙を配付、又は各店舗にファクス送信し、記入された用紙を回収。

【巡回による聞き取り調査結果分】

弘前商工会議所が御用聞きで各団体の事業所を訪問し、直接生の声を聞き取った内容をまとめたもの。

調査対象団体

【商況アンケート調査分】

- ①商店街…弘前駅前商店街振興組合、弘前市大町商店街振興組合、弘前上土手町商店街振興組合、弘前中土手町商店街振興組合、弘前下土手町商店街振興組合、百石町振興会
- ②その他団体…弘前料理飲食業組合、鍛冶町防犯協会、弘前市旅館ホテル組合

【巡回による聞き取り調査結果分】

商店街関連、観光・土産品関連、ホテル・旅館関連、大型小売店舗、飲食・仕出し、公共交通関連、免税店関連

留意事項

- ・本調査結果は、弘前市全体の商況を示すものではありません。
（商店街組織がない場所や、いずれの調査対象団体にも所属していない店舗の商況は反映されていません）。
- ・調査対象店舗が、複数の調査対象団体に所属している場合もあるため、同一店舗が複数回答している可能性があります（無記名での回答のため、除外できないもの）。

●基本情報

項目 年度	人出	会期 (日数)	休日日数 (土曜日含む)	期間中 雨天日数	休日の 雨天日数	園内 (ソメイヨシノ) 満開日数	花持ち (開花～葉桜 までの日数)
平成30年度	246万人	4月21日 ～5月6日 (16日間)	9日	7日	3日	4日	11日 (期間内10日)
平成29年度	251万人	4月22日 ～5月7日 (16日間)	9日	2日	1日	4日	16日 (期間内12日)

	4月										5月					
日	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
天気																
ソメイヨシノ	3分咲	7分咲	満開	満開	満開	満開	散始	散始	6分散	8分散	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜
シダレザクラ	3分咲	7分咲	満開	満開	満開	散始	2分散	3分散	5分散	7分散	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜
ヤエベニシダレ	蕾	開花	咲始	咲始	3分咲	5分咲	7分咲	満開	満開	満開	満開	満開	散始	散始	5分散	5分散

(参考データ)

JR東日本に関する4月27日～5月6日の利用状況		
線区・区間	利用者数	増減（前年比%）
奥羽本線「つがる」（弘前～青森間）	11,000人	91%
リゾートしらかみ（秋田～青森間）	6,100人	98%

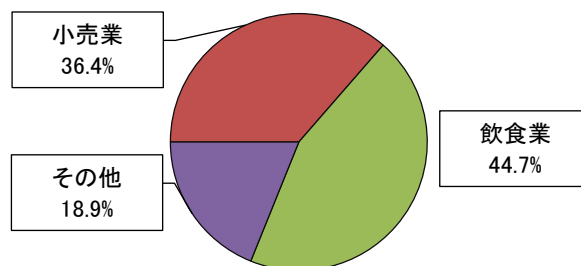
(データ元：JR東日本秋田支社)

【業種毎集計結果】

基本項目 貴店舗の業種をお知らせください。

項目	回答数	割合
小売業	79	36.4%
飲食業	97	44.7%
その他	41	18.9%
計	217	100.0%
うち重複	3	
実回答件数	214	

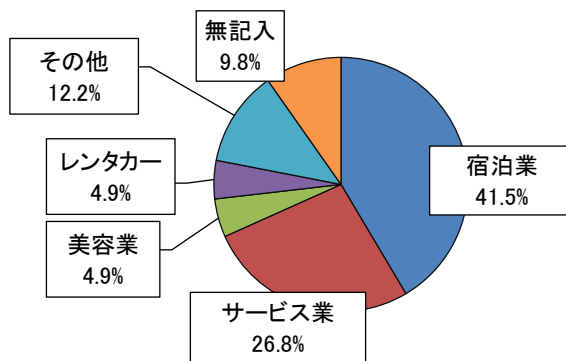
※複数回答が3件あり実回答件数は214件



その他の内訳

項目	回答数	割合
宿泊業	17	41.5%
サービス業	11	26.8%
美容業	2	4.9%
レンタカー	2	4.9%
その他	5	12.2%
無記入	4	9.8%
計	41	100.0%

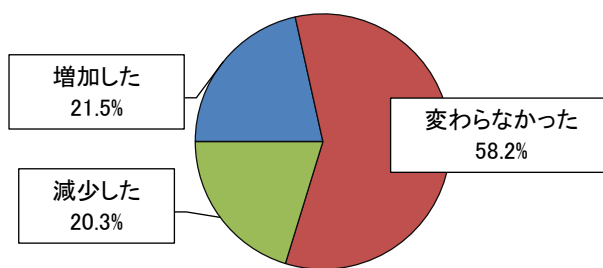
※飲食業との重複記入1件あり



設問1 貴店舗における、さくらまつり期間の売上は、昨年のお祭り期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	17	21.5%
変わらなかった	46	58.2%
減少した	16	20.3%
無回答	0	0.0%
計	79	100.0%

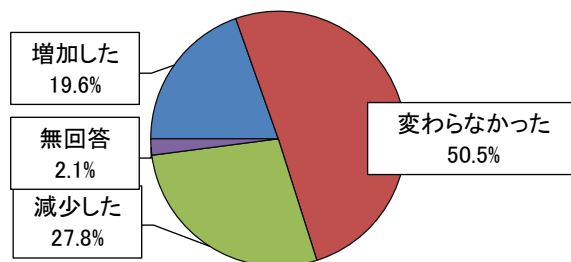


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	6	5	0	1	0	1	0	0	0	0	4	17
	割合	35.3%	29.4%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	100%
減少した	回答数	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	16
	割合	43.8%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	19	19.6%
変わらなかった	49	50.5%
減少した	27	27.8%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%

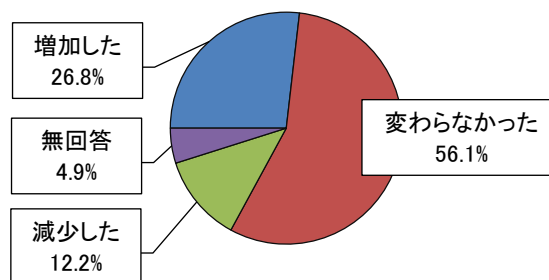


「増加した」「減少した」の割合内訳

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	10	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	19
	割合	52.6%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.6%	100%
減少した	回答数	6	4	5	1	2	0	0	0	0	0	9	27
	割合	22.2%	14.8%	18.5%	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	11	26.8%
変わらなかった	23	56.1%
減少した	5	12.2%
無回答	2	4.9%
計	41	100.0%



割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	1	11
	割合	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100%
減少した	回答数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	割合	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	100%

④各団体への商況聞き取り内容抜粋

- ・ 4月中は売上状況からみても多かった。5月は早咲き、雨模様の天候等から減少した。（観光、土産品関連）
- ・ 4月は好調だったが、5月は伸び悩んだ。その結果として、期間中全体では、昨年度と比べると減少してしまった。なお、昨年度は、4月、5月も好調であった。（ホテル・旅館関係）
- ・ 期間全体では客数、売上ともに前年並みだが、天気の良い後半の方が良かった。（大型小売店）
- ・ 全体を通して良く、特に前半は昨年と比較してもとても良かった（後半は並）。客数自体は、3～5%程度増、売上も前年比を上回っている。（大型小売店）

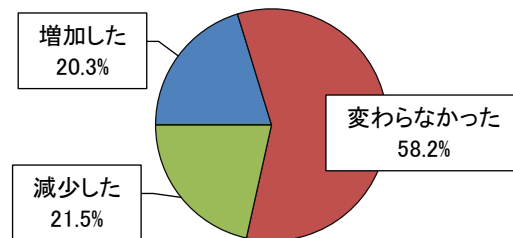
⑤（質問1）分析結果

- ・ 全業種において、売上が「変わらなかった」に「増減幅が1割以内であった」を加えると、全体の約7割となり、総じて昨年とほぼ横ばいであったことが窺える。
- ・ 飲食業については、去年は「増加した」が「減少した」を上回っていたが、今年「減少した」が「増加した」を上回っている。要因としては、昨年増加した店舗が多かった分、反動で今年減少していることなどが推察される。
- ・ その他の業種では、宿泊業が4割を占めており、外国人観光客の増加により、売上も増加傾向にあったものと推察される。

質問2 貴店舗における、さくらまつり期間の来店者数は、昨年のもつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	16	20.3%
変わらなかった	46	58.2%
減少した	17	21.5%
無回答	0	0.0%
計	79	100.0%

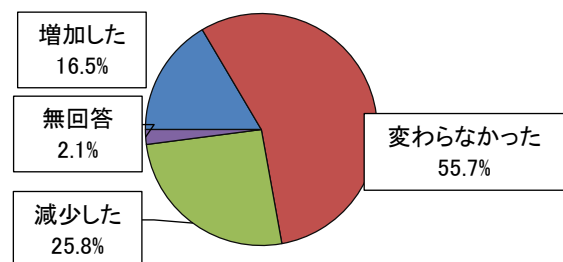


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	6	4	1	1	0	0	0	0	0	0	4	16
	割合	37.5%	25.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100%
減少した	回答数	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	6	17
	割合	41.2%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	16	16.5%
変わらなかった	54	55.7%
減少した	25	25.8%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%

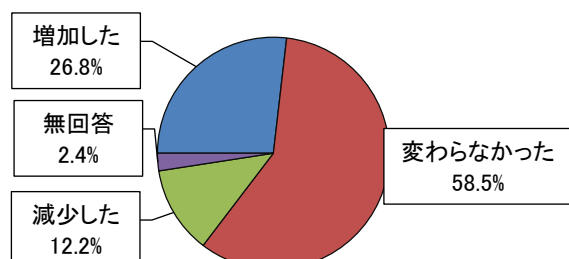


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5	16
	割合	50.0%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	100%
減少した	回答数	6	4	5	1	2	0	0	0	0	0	7	25
	割合	24.0%	16.0%	20.0%	4.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.0%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	11	26.8%
変わらなかった	24	58.5%
減少した	5	12.2%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%



割合の回答

項目	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計	
増加した	回答数	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	11
	割合	54.5%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100%
減少した	回答数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	割合	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	100%

④各団体への商況聞き取り内容抜粋

- ・全体通して昨年よりも多い印象。部屋が満室で満杯であるとの話もあるが、実質的には、4/21、28、29、5/3、4が市内で空いていない様子であった。（ホテル・旅館関係）
- ・全体として多く、特にさくらまつりの影響か前半の客数（中国限らず欧米も）が多かった。（大型小売店）
- ・数はどんどん増えている。欧米系からアジア系にシフトしてきている。今までは英語が話せる富裕層が多かったが、自国語しか話せない一般層が多くなってきた印象。（公共交通機関関係）
- ・4月中は多かったが、5月にはぱったり。4/21・4/22は、駐車場が満車状態だったが、4/28～4/30は、公共交通機関が多かったのか、満車にはならなかった。また、駅前の100円バス乗車案内のスタッフが多く、混乱が少ないように感じた。（観光、土産品関連）

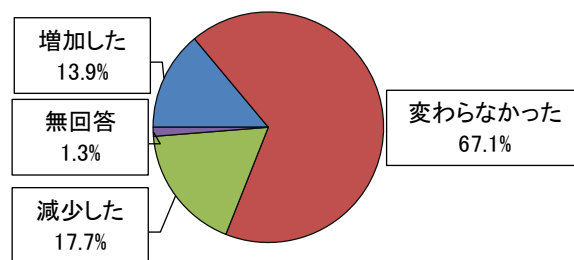
⑤（質問2）分析結果

- ・売上と同様、全業種において、来客数が「変わらなかった」に「増減幅が1割以内であった」を加えると、全体の約7割となり、総じて昨年とほぼ横ばいであったことが窺える。
- ・飲食業についても、売上と同様、去年は「増加した」が「減少した」を上回っていたが、今年は「減少した」が「増加した」を上回っており、要因としても、昨年増加した店舗が多かった分、反動で今年減少していることなどが推察される。
- ・その他の業種についても、売上と同様、外国人観光客の増加が押し上げているものと推察される。

質問③ 貴店舗における、さくらまつり期間の客単価は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	11	13.9%
変わらなかった	53	67.1%
減少した	14	17.7%
無回答	1	1.3%
計	79	100.0%

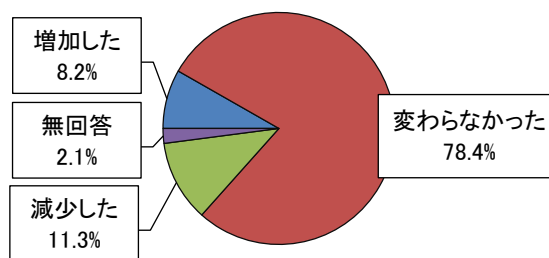


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	2	4	2	0	0	0	0	0	0	0	3	11
	割合	18.2%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	100%
減少した	回答数	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	6	14
	割合	28.6%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	8	8.2%
変わらなかった	76	78.4%
減少した	11	11.3%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%

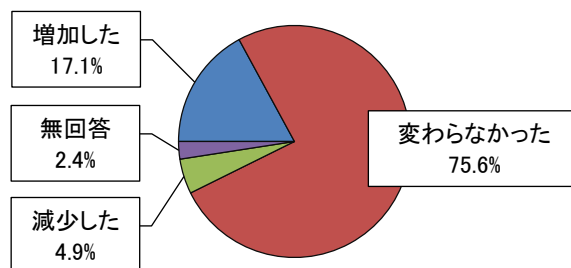


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	8
	割合	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	100%
減少した	回答数	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	5	11
	割合	18.2%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	7	17.1%
変わらなかった	31	75.6%
減少した	2	4.9%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%



割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
	割合	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	100%
減少した	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	割合	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

④各団体への商況聞き取り内容抜粋

<ul style="list-style-type: none"> ・売上に関して、4月数値は前年を上回っており、客単価も上がっている。（大型小売店） ・アジア系の観光客が増えており、特に中国、台湾は昨年よりも倍となっている。個人の外国人観光客が多く、早咲きの関係で5月よりも4月が多かった。（ホテル・旅館関係） ・「免税対応店」の幟を掲示。モバイル決済の導入。客が持つスマートフォンに表示されるQRコードを、店で用意したタブレット端末で読み込むだけで決済が完了する（免税店関連） ・県の観光交流課の「外国人立ち寄り施設」として、免税ショップがあること、弘前の土産が購入できる施設として登録。期間中は、トイレ案内などを、日本語だけでなくわかりやすいピクトを用いて作成している。（観光、土産品関連）

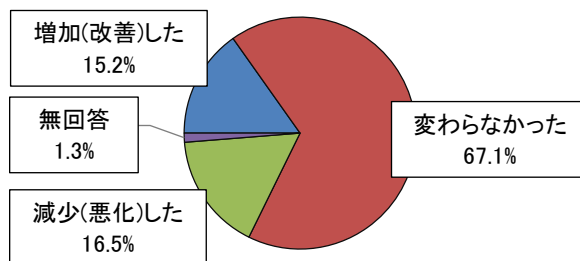
⑤（質問3）分析結果

<ul style="list-style-type: none"> ・全業種において、客単価が「変わらなかった」に「増減幅が1割以内であった」を加えると、全体の約8割となり、総じて昨年とほぼ横ばいであったことが窺える。 ・その他の業種では、客単価が「増加した」が「減少した」を上回っており、やはり外国人観光客の増加が押し上げているものと推察される。

質問4 貴店舗における、さくらまつり期間の採算性は、昨年のもつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	12	15.2%
変わらなかった	53	67.1%
減少(悪化)した	13	16.5%
無回答	1	1.3%
計	79	100.0%

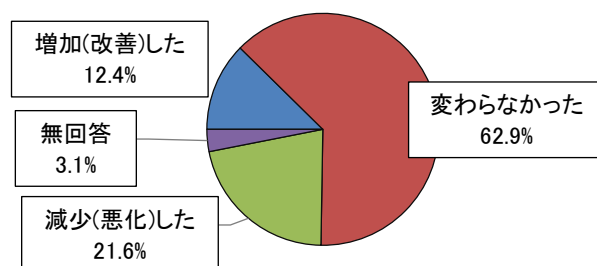


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12
	割合	41.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100%
減少した	回答数	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	13
	割合	38.5%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	12	12.4%
変わらなかった	61	62.9%
減少(悪化)した	21	21.6%
無回答	3	3.1%
計	97	100.0%

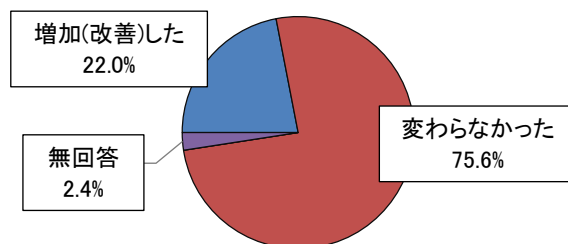


割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4	12
	割合	41.7%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%
減少した	回答数	3	4	4	1	1	0	0	0	0	0	8	21
	割合	14.3%	19.0%	19.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.1%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	9	22.0%
変わらなかった	31	75.6%
減少(悪化)した	0	0.0%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%



割合の回答

項目		1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無記入	計
増加した	回答数	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	割合	55.6%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	100%
減少した	回答数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

④各団体への商況聞き取り内容抜粋

- ・建物外（観光館壁面）に看板を設置したところ、集客効果があったので、この他、チラシや小看板などで不特定多数の方に訴えて欲しい。（観光、土産品関連）
- ・さくら100周年記念事業については、PRがされていたので、来客、集客にその良い効果もあったのではないかと考えている。来年も集客イベントがあればいいと思う。（観光、土産品関連）
- ・今後は、夜の桜もあえて強くPRし、宿泊客の増につなげたい。（観光、土産品関連）
- ・100周年に関連して多くのイベントが実施されていたので、その波及効果として来店者数等の増加につながったのではないかと考えている。（大型小売店）
- ・免税で買える店のマップなどを外国人観光客に配布して欲しい。（免税店関連）

⑤（質問4）分析結果

- ・全業種において、採算性が「変わらなかった」に「増減幅が1割以内であった」を加えると、全体の8割近くとなり、総じて昨年とほぼ横ばいであったことが窺える。
- ・その他の業種では、採算性が「悪化した」がゼロであり、やはり外国人観光客の増加が採算性の改善に寄与しているものと推察される。

質問5 貴店舗が、さくらまつり期間に取り組んだ事とその結果や、今年の特徴的な点などを自由にご記入ください。

アンケート調査自由記述

記述内容	件数
外国人客が増えた	25
普段とは違うことに取り組んだ(メニュー・品揃え、装飾、サービス等)	14
地元になんだものが好評だった	7
5月に入って(桜が散って)売上が落ち込んだ	6
客単価が上がり、売上が増加した	5
セール品がよく売れた	4
普段どおりの対応をした	2
外国人客への対応が必要	2
車が混み不便、駐車場が不足	1

各団体への商況聞き取り内容抜粋(フリーコメント)

- ・ これからも桜の早咲きが予想されることから、5月の集客策として5月3日の観桜会記念日のイベントを継続していただきたい。(観光、土産品関連)
- ・ 桜が散ってしまった後の、観光客の誘致対策。遅咲き桜を増やす。また、桜以外の花を植える。芝桜やチューリップ、ネモフィラ等。(観光、土産品関連)
- ・ 市内のグルメマップ(多言語対応型)を作っていただきたい。案内をしやすくなる。(ホテル・旅館関係)
- ・ お客様の立場からシャトルバスはあったほうが良いのではないかと。(大型小売店)
- ・ 地面への案内表示も取り入れては。(公共交通機関関係)
- ・ 駅正面の敷地、自転車降りなくてはいけないが、案内が目立たない。普段はともかく、まつり時期は特にわかりやすい案内が必要では。(公共交通機関関係)
- ・ 免税で買える店のマップなどを外国人観光客に配布して欲しい。(免税店関連)
- ・ JR弘前駅前、弘南鉄道、弘南バスなどの乗降客にまつり当日の動線(スケジュール)をヒアリングすれば、効果的なまつり対策ができるのでは。さくらの電柱装飾のおかげで、公園周辺からの疎外感は無かった。来年も中心商店街でまつりの機運を醸成するような雰囲気づくりをしてほしい。(免税店関連)

【結果総括】

商況アンケート結果と聞き取り結果を総合すると、今年のさくらまつりにおいては、前半は天候に恵まれたこともあり大変盛況であったが、後半はソメイヨシノが散ってしまったことと、悪天候の影響によって伸び悩んだことから、全体を通して見ると昨年度と比較して同程度の商況であった。

聞き取り結果では、観桜会 100 周年という節目を迎え、多くの関連イベントが開催されたことにより、客数や売り上げの増加につながったという声が多数上がっており、弘前さくらまつりの魅力に、100 周年という付加価値が加わったことが、まつり前半の盛況につながった主要因であり、さくらまつりの経済効果が公園外にも及んだものと考えられる。

また、商況アンケート結果、聞き取り結果ともに、外国人観光客が増加したとの声が多数あり、外国人観光客が相当数増加したと見受けられることも、期間を通しての商況を下支えする効果があったと推測される。

このことから、観光消費額向上に向けては、今後も増えると思われる外国人観光客に対する受け入れ環境及び態勢を更に整えていくことにより、外国人観光客による消費額向上と、全体の底上げにつなげていくことも効果的と思われる。

(参考：アンケート調査に使用した調査票)

弘前市 商工振興部商工政策課
弘前商工会議所 地域・産業振興課

弘前市と弘前商工会議所では、この度、さくらまつり期間の商況等の調査を行います。今後の観光消費額の向上に向けた取り組みの基礎として活用いたしますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

調査対象：中心商店街（弘前駅前商店街振興組合、弘前市大町商店街振興組合、弘前上土手町商店街振興組合、弘前中土手町商店街振興組合、弘前下土手町商店街振興組合、百石町振興会）、弘前料理飲食業組合、鍛冶町防犯協会、弘前市旅館ホテル組合の各店舗

このほか、関係各所にも異なる項目での調査を依頼し、ご回答いただいた内容は、集計・分析のうえ、さくらまつり期間の商況等の結果として、あわせて公表する予定です。

基本項目 貴店舗の業種をお知らせください（あてはまるものに○）

1 小売業 2 飲食業 3 その他（→ご記入ください：_____）

質問1 貴店舗における、さくらまつり期間の**売上**は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。（あてはまるものに○）

1 増加した（__割程度） 2 変わらなかった 3 減少した（__割程度）

質問2 貴店舗における、さくらまつり期間の**来店者数**は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。（あてはまるものに○）

1 増加した（__割程度） 2 変わらなかった 3 減少した（__割程度）

質問3 貴店舗における、さくらまつり期間の**客単価**は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。（あてはまるものに○）

1 増加した（__割程度） 2 変わらなかった 3 減少した（__割程度）

質問4 貴店舗における、さくらまつり期間の**採算性**は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。（あてはまるものに○）

1 良くなった（__割程度） 2 変わらなかった 3 悪化した（__割程度）

質問5 貴店舗が、さくらまつり期間に取り組んだ事とその結果や、今年の特徴的な点を自由にご記入ください。
（例：まつり期間に合わせて限定メニューを提供して好評だった／外国人が増えた／単価の低いものが良く出た など）

調査は以上です。ご協力くださりありがとうございました。

本調査に関するお問い合わせ先：弘前市商工政策課商業振興係 はなわ
電話：35-1135（課直通） 興和